

【経歴】

1 氏名 豊田充崇(とよだ みちたか/MICHITAKA TOYODA)

2 住所 和歌山市内

3 年齢 1971年9月生まれ 53歳

4 現職名 和歌山大学教職大学院 教授

(正式名称・役職 和歌山大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院) 専攻長)

5 主な経歴 和歌山大学教育学部卒(1995.3)・同大学院教育学研究科修了(1997.3)。1997年4月、和歌山県 美里町立美里中学校・社会科教諭採用。以後5年間、情報教育に関する実践的研究を行う。2002年に和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター講師採用。2006年同准教授。フィールド・実践的研究を中心として、現在でも自ら各種学校にて「出前授業」を実施している。学内業務では主に教育実習の実施・改革、対外的な連携業務を担当する。2015年度より教授昇任。2016年から和歌山大学教職大学院専任へ。2019年度より教職大学院専攻長。

6 専門分野 情報教育・教育工学・教師教育

7 大学講義歴 *大学名—和歌山大学教育学部・教職大学院(常勤教員として)、近畿大学生物理工学部及び大阪公立大学(非常勤として) *学科目名—情報処理1A、1B・ICT活用の理論と実践(学部向け)、能動的な学習の実践的研究・探求プログラミング等(教職大学院)、非常勤として情報科教育法Ⅰ・Ⅱ(近畿大学生物理工学部)・ICT活用の理論と実践(大阪公立大学)

8 主な所属学会 日本教育工学会(JSET)、日本教育メディア学会(JAEMS)、日本教育工学協会(JAET)、デジタル表現研究会(D-project)等

9 主たる著書・論文(共著)

- (1) 個別最適をつくる教室環境 多様な学びを創り出す「空間」リノベーション、明治図書
- (2) ICTを活用した学び合い授業アイデアBOOK」明治図書(監修)
- (3) ICT活用で中学校の授業が変わる—総合的な学力を育てる ICT活用実践— 高陵社(単著)
- (4) ICTではなまる授業〜ジャストスマイルですぐにはじめる ICT活用授業 JUSTSYSTEM(共著)
- (5) メディアで創造する力を育む - 確かな学力から豊かな学力へ 高陵社(分担)
- (6) 電子黒板の普及モデルの構築に向けた利用状況の調査 日本教育工学会 論文集(共著)

(7) ICT 活用による学力向上効果の検証-長期・常時の ICT 活用授業における子ども・教師の変容を
探る 和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター紀要(共著) その他

10 委員歴:「全国学力・学習状況調査の結果を活用した調査分析手法に関する調査研究」(文
部科学省)委員、電子黒板活用効果研究協議会委員、和歌山地域児童見守りシステム推進事業
(総務省)委員、和歌山県情報化推進協議会(WIDA)教育の情報化部会・部会長、和歌山県青少
年有害情報対策実行委員会(ネットパトロール事業)、総務省 e ネットキャラバン・ケータイ
ラブル事例集等情報モラルに関する教材作成委員等
文部科学省「情報活用能力調査に関する協力者会議」委員(平成 25 年～)
文部科学省「ICT 活用教育アドバイザー」(2016 年～)
日本教育工学会・教育の情報化 SIG(部会長)

下記は継続中:

JAET(日本教育工学協議会)常任理事

パナソニック教育財団専門委員

和歌山市教育委員会客員指導主事(2011 年度より継続中)

和歌山県青少年インターネット環境整備推進会議会長(2010 年より継続中)

11 関心・テーマ

情報活用能力の育成、情報モラル授業実践、プログラミング教育のための教材・カリキュラ
ム・授業モデルの開発、情報機器・ネット・SNS 等に関する児童生徒の実態調査、スマホ依
存症予防、ICT 活用による学力向上効果の検証、モバイル端末・デジタル教科書を用いた学習
効果の検証と指導モデルの開発、教員養成段階における ICT 活用指導力の育成等々